

自治体名	静岡県島田市	人口	94,747人	事業費	21,263千円
事業概要	公共施設利用の利便性の向上を図るため、学校施設などにスマートロックやマイナンバーカード、キャッシュレス決済等に対応したシステムを導入する。これにより、市民の手続きの簡略化や職員の業務効率化を図る。 災害時における防災拠点となる学校施設へのスマートロックの導入により、避難所設営にかかるリードタイムを減少させ災害時の避難者対応の迅速化を図る。				
具体サービス	1 「窓口に行かない」施設利用 【スマートロック】 市内16施設の小中学校体育館等へのスマートロックとそれに対応した公共施設予約システムの導入 【マイナンバーカードとの連携】 マイナンバーカードを活用した利用者登録が可能になる。（現行は、施設窓口での登録のみ） 【オンライン決済】 予約システムに、クレジットカード、PayPay、コンビニ決済を導入し、「行かない窓口」を実現。 2 防災拠点開設におけるスマートロック活用 ・防災拠点となる市内小中学校の体育館にスマートロックを設置。 ・防災拠点要員等が利用毎に発行される暗証番号で解錠し、災害時の避難者対応の迅速化を図る。 <pre>graph TD; FM[施設管理者] <--> RS((予約システム)); U[利用者] <--> RS; RS <--> PF[公共施設];</pre> 施設管理者：利用状況や支払状況、スマートロックのパスワードの自動払出等をオンラインで管理 利用者：施設予約、支払、スマートロックキーの確認等をオンラインで実施 公共施設：電子キーがオンラインで発行される（人による鍵の受渡が不要）				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①電子錠の設置施設数 ②電子錠による公共施設の利用件数 ③予約システム内でのキャッシュレス決済の利用件数		【アウトカム指標（成果指標）】 ①施設利用者の満足度 ②予約システム内でのキャッシュレス決済の満足度		

■ 事業の実施によって解決を図る課題及び実現したい地域像

■ 事業の実施によって解決を図る課題

1. スマートロックとスマートロックと連携可能なシステムの導入

利用者は、学校体育施設の利用時に学校が開いている時間（16:30（昼休みを除く））までに鍵を借りに行く必要がある。また、現在料金の支払いは納付書を利用しているため、支払いのためには金融機関の窓口が開いている時間に行く必要がある。前述の2点とも、一般的には、多くの利用者が勤務している時間帯と重なるため、利用者には時間的及び空間的な負担が生じている。

⇒スマートロックの導入とそれに対応したシステム導入により電子錠が自動発行されるため、利用者が学校開放時間内に鍵を借りに行くという手間の削減、オンラインでの決済の導入による支払いの手間の軽減、さらに、利用者は現状のメールではなく予約システム上で電子錠を確認できるようになるため利便性が向上する。

2. マイナンバーカードを利用した利用者登録

現行は利用施設の窓口にて利用者登録を行っている

⇒マイナンバーカードとの連携によりオンライン上で本人確認ができるため、利便性の向上が図れる。

1. キャッシュレス決済

現状、施設使用料の支払方法は、納付書払のみである。納付書による支払は、金融機関の営業時間内に行う必要があるが、一般的に当該の時間帯は仕事中である方が多く、わざわざ休みを取得して銀行に行かなければならない運用は、利便性が低いと言わざるを得ない。

⇒キャッシュレス決済を導入することで、いつでもどこでも支払が可能となり、利用者の利便性が増す。

■ 事業の実施により将来的に実現したい地域像

島田市が目指す「安全・安心で住みよい地域社会」に向け、スマートロックと予約システムは学校施設利用の利便性を高め、地域の環境を充実させる重要な要素です。多くの利用者が利便性を享受できるよう、現行システムでのシステム変更案内、オウンドメディアでの発信、該当施設や担当窓口での案内などを行い、利用普及を促進します。

サービス名	公共施設貸出オンラインサービス	事業費	21,263千円
ターゲット	市内外の公共施設を利用する者（20代以上のあらゆる方が想定される） 主な利用者は、体育施設を利用するスポーツ団体等（非営利）		
サービス内容			

【利用者の利便性】 窓口に行かないこと（オンライン完結）で効率的な予約・利用・支払が可能。

【管理者の利便性】 電子錠の発行や納付書の発行など事務作業が効率化される。

1. スマートロックの導入及びシステムとの連携

スマートロックを学校施設(16施設)に導入し、それと連携可能な予約システムを導入することで、電子錠の自動発行、利用者への自動通知が可能となる。また、利用者は予約システムのマイページより、利用状況等が一括で確認できる。

2. マイナンバーカードを利用した利用者登録

公的個人認証アプリをインストールすることで、オンライン上でマイナンバーカードを利用した利用者登録が可能となる。

3. キャッシュレス決済

クレジットカード、QRコード、コンビニ決済が選択可能。

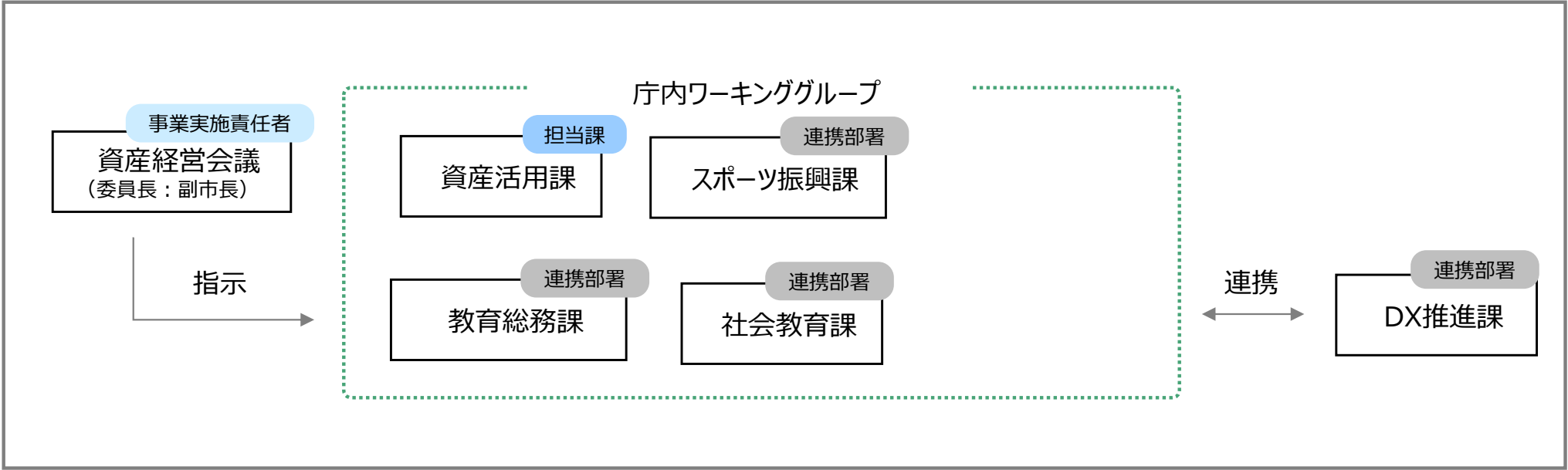
※全ての機能はR 5 補正にて電子錠を導入した5 施設にも適用される。

4. 基本機能

利用者による予約、管理者による予約・抽選管理、収納管理、集計・統計管理など、予約システムとしての基本的な機能が利用できる。



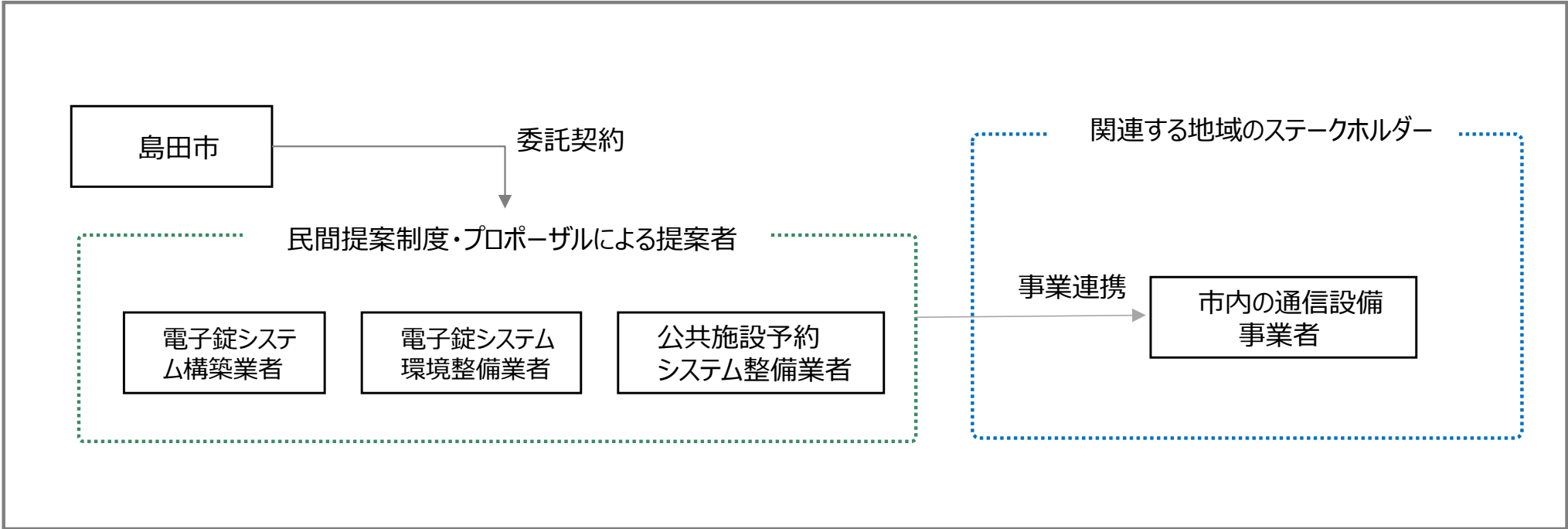
■ 庁内の推進体制



【各課室の役割】

名称	名称	役割
事業実施責任者	副市長	・ 事業全体のマネジメント
事業担当課	資産活用課	・ スマートロックシステムの調達・設置、関連部署との調整、進捗管理、周知広報、取りまとめ
連携部署	DX推進課	・ 予約システムの調達、関連部署との調整、進捗管理、周知広報、取りまとめ
連携部署	スポーツ振興課 社会教育課 教育総務課	・ 業務フローの検討、指定管理者との調整、周知広報

■ 事業推進体制



名称	役割
島田市	- 事業の企画立案 - 事業全般の統括 - 電子錠システムの運用（施設利用者への暗証番号の発行等）
電子錠システム構築業者	- 電子錠システムの構築全般の総括 - 電子錠システムの管理
電子錠システム環境整備業者	- 電子錠システム導入に向けた環境整備（番号入力端末の設置、通信設備工事、機械警備システムとの連携調整等）の総括 - 施設における不具合発生への対応
公共施設予約システム整備業者	公共施設予約システムの提供・環境整備

名称	役割
市内の通信設備事業者	Wi-Fi通信設備設置工事